

あさ 朝 かつ 活 びと 人

2023 春号

矛一歩

山形市倫理法人会

山形市倫理法人会



「人は繋がる、倫理で繋がる」

山形市倫理法人会会長

佐藤 敬一



日頃倫理活動にご協力頂いております会員の皆様、いつも有難うございます。早いもので私の会長任期も残り半年となって参りました。コロナ禍に見舞われ、予定した活動も感染拡大で中止になることが多く、いつもと違った数年を過ごしてきました。漸くコロナ前の日常が戻ろうとしています。「人は繋がる・倫理で繋がる」は私が会長就任時に掲げたスローガンです。倫友との出会いを活発にすることで、仲間の輪が広がることを願うのでした。「密」そのものが自粛を要求された「まさか」の期間でもありました。

今年一月、会長就任後初めて一般会員さんと飲食を共にする新年会を開催することが出来ました。笑顔と笑いに溢れた、本当に楽しい集いでした。加藤マチャアキさんのエンターテイメントも素晴らしいです。ご尽力頂きました女性委員会の皆様に感謝申し上げます。倫理法人会の基本、モーニングセミナーの参加人数も山形県のトップ水準を維持しています。モーニングセミナー朝礼も、新役員さんから参加を頂くことでフレッシュな風が吹き込むようになりまし。その風はさらに勢いを増し山形県をリードしていくものと期待を寄せています。残された在任期間はわずかですが、一杯務めさせて頂きますので宜しくお願いします。



次世代経営塾を終えて

副会長

天口 信裕

1 次世代経営塾の開催の狙いは何か、テーマ「コロナ後(ポストコロナ)の財務戦略」「学ばばひろくなり、実践すれば深くなる」をコンセプトに、次世代の経営者・経営者候補者・幹部社員を対象に、コロナ後の財務経営戦略を考えることを目的として開催された。

2 目を覚まして、現実と明日(みらい)を見てみよう。そして、次に来る現実を直視しよう。そして、どう経営するかを考える時が来た。

「ここで経営力に差が出る。」

変化を見据えた経営が求められ、経営者の力が試される。社員の全員と共に取り組む時が来たのだ。変わりゆく未来への挑戦の世界が待っているのだ。

3 中小企業の3大悩み

①働く人を考える ②売上を考える ③資金繰りを考える
大退職時代の到来に備えよう。採用難、定着難、将来性不安の時代なのである。

人材の確保が先で、人材に巡り合うことは、ほぼ困難である。従って、仕事ができる人はほとんどいないのである。だからこそ、人材にすべく、育成が重要であり、人間力の向上をはかる必然がある。山形市倫理法人会は、その役目に貢献できると、確信している。

副幹事長

馬場 誠

昨年まで好評でした天口先生の経営塾から、次世代経営塾「財務×組織」とのお話しを頂き大変光栄でした。

「リーダーシップの過去・現在・未来」を皆で話し合ったこと、目から鱗が落ちるような気づきの体験だった。3回目のワークショップを終えた佐藤会長の感想をお聴きし嬉しくなりました。参加いただいた18名の皆さまに、コロナ後に向け大きく変化する時代に対応する組織変革にどう取り組むか、どうしたら社員のモチベーションの向上に繋がるのか。その一端に触れ、気づきや学びのきっかけになれば幸いです。



次世代経営塾での学び

(株)佐々木ダイヤ精研

佐々木 明憲

今回の次世代経営塾では、後継者として今後必要となる理想の経営者像・組織の作り方を天口先生と馬場先生から学べる有意義な御時間を過ごす事が出来ました。

とくに、講演でお話されていたポストコロナ経営革新の重要性やその変革のさなかでも自社らしさを失わない経営をしていく大切さや成功の循環「A Core Theory Success」の大切さが印象に残りました。

後継者として常々、現社長に意識しろと学んできたカテゴリーになりませんが改めて専門家の方々に御教示頂けると改めて重要性を身に染みて感じました。

今後は、勉強した事を積極的に業務に活かして経営や社員とのコミュニケーションを取り次世代の企業を目指し山形県で誇れる会社づくりを行っていく所存です。

幹事

丸子 芳史

昨年10月より3回に分けて行われました次世代経営塾。その学びについてご報告させていただきます。

講師は、当会の天口信裕副会長と馬場誠山形県副幹事長です。天口副会長からは、経営の本質のお話と、企業を存続させるために必要なことはなにか?というお話を頂きました。馬場副幹事長からは、より良い組織運営に関する考え方やアイデアを、体験を持って教えて頂きました。両先生が絶妙なバランスで、まさに経営とはそのバランスの中で行うものだという事に気づかされました。

とりわけ印象に残っているのは、これまでの経営者像とこれからの経営者像はどう違うか?の問いに対し、参加者ほぼ全員が同じ見解に至ったことです。

経営塾を開催しました

山形市倫理法人会では、この2年間「経営塾」を開催し好評をいただいております。3年目を迎え今期は、コロナ後の変革の時代を見据え「次世代経営塾」と題し、若手経営者や後継者を対象とした勉強会を実施しました。

第1回 主な内容
講演 財務講座I「コロナ後の社会はこう変わる」講師：天口信裕
講話 関係の質から始まる組織改革とは 講師：馬場 誠
ワークショップ 課題意識の共有・「私の一歩」の作成と共有

第2回 主な内容
講演 財務講座II「若手経営者がマスターすべき財務資金対策①」講師：天口信裕
講話 未来思考とポジティブアプローチ 講師：馬場 誠
ワークショップ 「目的意識」を結晶化する

第3回 主な内容
講演 財務講座III「若手経営者がマスターすべき財務資金対策②」講師：天口信裕
講話 次世代型組織は学習する組織へ 講師：馬場 誠
ワークショップ リーダーシップの変化について考える

令和4年度 三浦記念賞受賞

株式会社マルナカ中村商店
代表取締役会長
山形商工会議所 商業第一部長
一般社団法人倫理研究所 参事

中村 恒一



受賞のよろこび

栄えある三浦記念賞を頂き、喜びに堪えません。昨年末、突然山形商工会議所様から嬉しいお知らせをいただきました。

商工会議所市内卸売業界の発展のため、業界が抱える課題の解決に向けて積極的に提言・要望活動を推進されております。山形県倫理法人会においては、設立準備段階から積極的に携わり、会長や相談役など指導的立場で経営者としての心構えや考え方を発信されております。

また、109年の業歴を持つ山形市を代表する食品原材料卸売会社である株式会社マルナカ中村商店の代表取締役会長として、商品の保管環境を向上させ、高品質な商品の安定供給に努めるなど社業の発展はもとより、取引先となる地域食品産業の経営力強化に取り組んでおります。

商工会議所において、令和元年11月から商業第一部長に就任し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際しては、各種支援施策の創設や拡充につなげ、地域企業の経営維持に貢献されました。

山形県倫理法人会において、平成19年には第7代会長に就任、平成22年9月の会長退任後も相談役として、県内外の倫理法人会で企業に働く人と経営者、さらに顧客が一体となって喜びを創り出すという「喜動」の精神をはじめ、「明朗」「愛和」の企業倫理に関する講話を行い、地域企業の発展に貢献されております。

また、社業においては、先祖からの教えである「三方よし」の考えを基本に、卸売業の要である倉庫の徹底した温度・湿度管理や防虫シャッター設置により保管環境を向上させ、砂糖や小麦粉など顧客が求める様々な原材料を安定的かつ適正な価格で提供しております。さらに、取引先を対象とした講習会を開催し、新メニューの開発や製菓・製パン・製麺の技術向上を支援するなど、食品業界の発展に貢献されております。

との受賞者推薦文を三浦新七博士記念会代表理事山形市長佐藤孝弘様より頂き感激した次第です。80歳にならんとしている小生には、実に勿体ないお言葉ですが、快くお受けいたしました。残る人生を、恩返しにかけてまいれる所存でおります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

祝 中村恒一氏三浦記念賞受賞



さんそれに未婚の二人の叔父、祖父母、両親に私を含む子供5人が住む大家族でした。幼少時の私の寝床は、店舗奥にある床の間付きの祖母のお座敷部屋でした。祖母は一番の早起きで、毎朝お爺さんに連れられ散歩へ、お婆さんは、裏方として家の切り盛りをテキパキと指示し、朝の準備にかかっておりました。散歩から戻ると皆が迎えてくれ、2人は直ぐに神、仏にお水と御飯を供えお参りを済まして、配膳なった客間で朝食を頂くのが日課でした。食後に祖父母は、一服入れながら商人は「早起き三文の得」「お客様あって、仕入れがあつて商いができる、ありがたいことです」「お金は、無駄遣いせず貯めるものです」「払いは、直ぐに耳をそろえて行いなさい」「後始末は、後腐れのなきようきちんとやるように」等々厳しく支持をしていました。

さらに、「人様のお役に立つ働きをみつけてやり続けていくことが大切だ」等々、よく話合つておりました。私の小学校時代は、手伝いといつてしよつちゅう配達に三輪トラックに乗せられ得意になったの様な日常生活の中からも世話好きな性格が醸されたのでしょうか。

MS累計参加2,200回達成!



監査 三宅 正典

今年1月7日(土)北村山MS参加で累計2,200回達成しました。2004年5月15日(土)山形市蔵王倫理法人会MSに会社から担当者として参加するよう言われて初参加しました。会社を定年退職してから高校の友人から「家事をやっているなら、MSに参加しなさい」と言われ、又、山形県で参加回数No.1の友人を追い抜くことを目標としました。最初は212回週5回参加を目標にして10年目です。富士研、MS講師の方から「是非実践してください」と言われた事は、自分の目標を立て実践しております。特に「気づいた事はすぐに実践する。」は大事です。葉は、人生の宝物です。3,000回達成を目指して頑張りたいです。感謝!

山形市倫理法人会 新年会

2023年1月24日(火)に新年会が行われました。「朝は特別MS、夜は新年会」と新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、新年にふさわしく和やかな楽しいひとときを過ごしました。高島町出身の縁結びアーティスト加藤マチャアキさんが会場を盛り上げて下さいました。



新入 会員紹介

①創業年月日 2022年9月1日
②主な事業内容 年間76万円。これは社員1人の肩こりや腰痛、睡眠不足などの不調による生産性の損失額です。私は総合病院で10年間、幾度も働く人の不調に向き合ってきました。中には不調が重症化して仕事を辞めざるを得ない方もいました。
私はそんな社会に疑問を持ちます。社員は企業にとって替えのきく歯車として扱われているように感じたからです。社員の不調を解決する仕組みも受け皿もないからです。だからこそ、私が健康を通して社員を輝かせます。そして、社員が「私の健康を大切にしてくれる職場だ」と実感できることこそが企業の価値を高めると信じています。そんな職場作りをお手伝いするのがマイセラピストの役割です。
③入会理由やアピールしたいこと これまで病院勤務の経験しかない私は経営や倫理に関して素人です。独学で必死に学んできたつもりでも考えが偏ってしまっています。事業を行う上で価値を生むとはどういうことか、社会貢献とは?そして人生とは?私が深く理解できるように自分の専門分野の健康に関してだけです。百戦錬磨の会員の方々とお話をすることが分かります。ぜひ皆様に教えられることを、私自身の答えを見出したく思います。

マイセラピスト 安藤 友樹

モーニングセミナー案内

●モーニングセミナーは、
・毎週火曜日
・ホテルメトロポリタン山形
・午前6時30分～7時30分



山形市倫理法人会 事務局

〒990-0071 山形県山形市流通センター2-3
TEL: 023-615-8966 FAX: 023-616-4156